

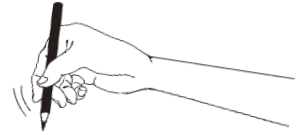
# Hiroshima NOW

7

やさしい日本語 No. 27

2024



にほんご いいね!



知っていたら「いいね!」という日本語を しょうかします。

夏におこることが多い 災害のことば

ことば	よみかた	どういう いみ?	
大雨	おおあめ ōame	災害が おこるかもしれないくらい たくさん 雨がふること	
ゲリラ豪雨	げりら ごうう gerira gōu	とつぜん おなじところに みじかい時間に 雨が とてもつよく ふること	
線状降水帯	せんじょう こうすいたい senjō kōsuitai	たくさんの 雨をつくる雲が ならんだまま、 おなじところを 長い時間 ゆっくりと動く または 動かないで ずっと止まっていること で つよい雨をふらすもの	
洪水	こうずい kōzui	大雨で 川の水が とてもふえて 川の土手や まちなかまで 水があふれてくること	
浸水	しんすい shinsui	大雨や 洪水などで 家などのたてものの中に 水が入ってきて たてものが 水につかること	
土砂災害	どしゃさいがい dosha saigai	大雨や地震などによって 山やがけが くずれ ること。また くずれた土砂<土や砂>が 雨 と川の水とまざって いちどに山の下まで流れ てきて 家などのたてものを 押しつぶしたり 押しながしたりする災害	

避難	ひなん hinan	あんぜんなところへ にげること 
避難場所	ひなんばしょ hinan-basho	さいがい 災害などから じぶん 自分をまもるため すこしのあ いだ にげるところ 「 <small>していきんきゅうひなんばしょ</small> 指定緊急避難場所」といいます。公園や <small>がっこう</small> 学校のグラウンドなどの ひろいところが <small>ひなんばしょ</small> 避難場所に きめられています。 
避難所	ひなんじょ hinanjo	さいがい 災害などが起こって お じぶん 自分の家にいられなく なった人が ひと しばらくのあいだ せいかつ 生活をすると ころ 